

# 寺本議員が一般質問 障害者・家族と施設に深刻な影響が

昨年四月から始まった「障害者自立支援法」は、障害者施設の利用料・給食費の実費負担になったことに加え、十月からの全面実施で、障害児施設利用料や車いすや義肢など補装具費などの一割負担が必要になり、障害者・家族と施設に深刻な影響が出ています。

寺本議員は、十二月の一般質問で、第一に、市内の障害者のサービスの利用抑制がすすんでいる実態を明らかにし、社会参加、自立の道が閉ざされるのではないように、福祉サービスと補装具の重複利用と通所施設の給食費等の軽減策をもとめま

また、今年度はじめつたばかりの自立支援法ですが、障害者・関係者がもめているのは①応益負担の撤回②

## 「応益負担の撤回」など 国に制度見直し求めよ

引き下げた報酬単価を元に戻すこと③施設報酬の日割り計算を月額計算に戻すことなど、同法の抜本的な見直しです。市として、以上3点を国に対して強くもとめるよう、質しました。

市は、利用者の負担増や施設運営の困難の実態は認めましたが、「国に対して制度の見直しをもとめていく」という答弁にとどまりました。

### 活動日誌

## 命を大切に 取り戻すために

府政対策委員長 太田くみ子

いまの政治は、狐と狸がいかに国民をうま

く欺くかを競い合っているように見えます。



自民・公明・民主のオール与党が、お金がないからと福祉・教育・暮らしの予算を削る一方で、必要でない大型公共事業や同和事業に税金をつぎ込む府政運営をすすめています。これでは、府民の声が届きません。痛みを押しつける政治はもういりません。命を大切に政治を取り戻すためにがんばります。

### 議員日誌



寺本  
とも子

二十八日「新婦人まつり」に参加しました。

会場で、九年ほど前までやっていた、バドミントンクラブの先輩、また、障害者施設で息子がお世話になった職員と、お二人に偶然お会いしました。

お二人とも私より年長ですが、それぞれまだ現役でスポーツに、仕事に活躍されています。

「女性のまつり」で、懐かしい人との出会い・ふれあい、パイオリンの音色でやさされて元気のであるまつりを楽しみました。

### 日本共産党 大演説会

## 志位和夫 委員長が お話します

2月5日(日) 午後6時開場 7時開会

大阪城ホール (JR東淀川線 大森公園駅下車)

入場無料 ぜひお越しください

た施設運営ができるように、独自の補助制度をつくるよう求めました。